

長久手市地域協働計画策定 第五回ワークショップのレポート

長久手市くらし文化部たつせがある課
令和4年9月発行

第一回『コンセプト(仮)「まち全体で、薦がる商店街」』、第二回『協働する市民のペルソナを決定』、第三回『協働に必要な場(BA)を探求する』、第四回『協働に必要な情報を探求』行い、今回は『協働に必要な我々を探求する』を行いました。

パターン・ランゲージカード



<ワークショップの概要>

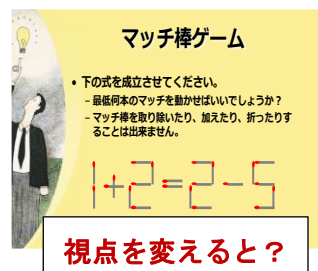
- 日時、場所 9月18日(日)13:30~16:30 長久手市まちづくりセンター
- テーマ 「簡潔でゆったりとしたつながりで、長久手の小さな課題に取り組み、協働のつぼみを作る・地域協働計画を策定する」
- ワークショップの目標 「地域協働計画策定に必要な要素を抽出する」
- 今回の目標 「協働に必要な我々を探求する」
- 参加者 19名(男10名・女9名)〈市民：在住6、在活4、在勤1、在学5、職員1、スタッフ2〉
- 内容 チェックイン⇒アイスブレイク(マッチ棒ゲーム)⇒今までの経過説明⇒ワーク①協働のコンポンを探求する⇒②皆と一緒に探求したいことは？⇒チェックアウト
- 実施したこと

◆チェックイン(地域協働時に大切にしたいのは何?)



- つながれる場
- 協働相手との話合
- つながり、助けあい
- 楽しいことの共有
- 新旧住民の付合い

◆アイスブレイク



◆ワークショップの流れ



ワーク① 協働のコンポンを探求する(パターンカード使用)



3テーマについて
新しい視点・
新しい方法を
つくる思索の旅



② この指とまれ(メンバーを替えて探求)

*チェックアウト



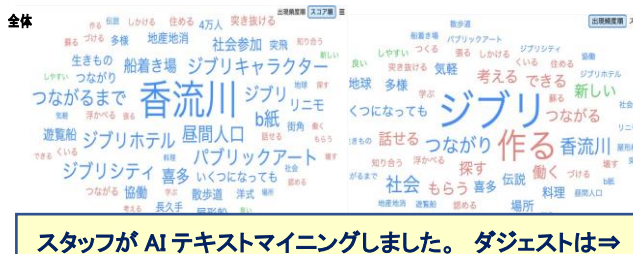
車座になって
各自ひとこと
・今日の感想
⇒楽しかった



難しいといわず、どうすれば良いかを考え、モヤモヤを楽しみ中

次回は報告会です

次回(10月23日(日)13:30~16:30)
「地域協働計画実施項目(案)発表」
会場：まちづくりセンター
*ダメ出しOK! 市民主体の
計画を完成に近づけましょう!



スタッフが AI テキストマイニングしました。ダジェストは⇒

- ・リニモをジブリ電車に
- ・商店街にジブリのアート
- ・幾つになっても自分らしく
- ・突飛なことを考える
- ・集まった額をプレゼント
- ・アンケートで1円かけられる
- ・全住民の意思確認
- ・公園トイレの洋式化
- ・子どもと高齢者が共存
- ・伝統や学び続ける所